

柔道競技

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身ともに健全な中学生を育成する。
- 2 主催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 3 主管 高松地区中学校体育連盟柔道競技部
- 4 期日 令和8年7月11日(土)
- 5 会場 県立アリーナ柔道場
- 6 参加資格 学校部活動においては、高松地区内の中学校に在籍する生徒であること。
地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規程」を遵守している団体であること。
- 7 競技役員

競技委員長	市原繁樹				
競技副委員長	北谷正仁	齋藤和子			
競技部長	西川天				
審判長	小前宏彰				
審判員	河野一樹	細川泰史	鎌田博和	浅草義之	鹿庭博
	児島浩二	六車武倫	坂西亮滋	高木俊介	原田真吾
	久米達也	形部安彦	滝大輔	平野聖二	塩入誠士
	柴田裕士	坂野祐樹	関竜輝	佐野浩太	大高直土
	滝一馬	鹿谷武史	出田龍太郎	香川凌	河野賢伸
	前田直紀	池本幸次朗	高木育純	藤原裕季	岩崎恒紀
進行	北村正清				
記録	佐々木秀幸	山下尚子			
会場総括	乃村和寛				
救護	佐藤愛里				
- 8 競技規定
 - (1) 競技種目及び人員
 - ① 団体競技 男子 各校・クラブ1チーム(正員5名、補員2名)
女子 各校・クラブ1チーム(正員3名、補員1名)
 - ② 個人競技 男子 50kg、55kg、60kg、66kg、73kg、81kg、90kg、90kg超級の8階級。
女子 40kg、44kg、48kg、52kg、57kg、63kg、70kg、70kg超級の8階級。
 - (2) 規定 (※男女ともに出場人数に制限なし)
 - ① 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会試合審判規定」を適用し、疑義あるときは審判団の協議により決定する。
 - ② 団体競技
 1. オーダーは、男女とも体重順(先鋒より軽い順)とする。
 2. 試合方法(※出場校・クラブ数の状況で変更の可能性があります)
男女ともトーナメント方式で行う。
 3. 試合時間はすべて3分間とする。
 4. 補員は正員欠場のとき、指定の体重位置に出場する。
 5. 勝敗の判定
ア 勝負は一本、技有、有効、僅差(指導差2)、引分とする。
イ 同勝率同点の場合は、代表戦(任意)を行う。
 - ③ 個人競技
 1. 男女とも、階級別にトーナメント方式で行う。
 2. 試合時間はすべて3分間とする。
 3. 勝負判定は1回戦よりGSによる絶対判定とする。(変更の可能性あり)
 - (4) 各校・クラブで学校・クラブ名、選手名(団体)のカードを持参すること。(様式は県総体と同様)
 - (5) 柔道の修行年数が6ヶ月未満の生徒は出場させない。
 - 9 県大会出場権
 - 団体フリー参加
 - 個人競技(高松地区大会出場階級でのみ、県大会出場権を得ることができる)
 - ア 男子 各階級、指定選手(本年度の県中学生大会上位4名)以外で14名の者が県大会の参加資格を得る。上位14名に指定選手がいる場合は、負けた者同士で再試合を行う。
 - イ 女子 フリー参加。
※フリー参加種目において、高松地区大会に出場しなければ県大会には出場できない。したがって、失格・棄権・不出場の場合は県大会に出場できない。
 - 10 その他
大会中の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブ活動から参加している選手については、チームが独自に加入している保険を適用する。